

フラミンゴの成長

フラミンゴってどんな鳥？

久留米市鳥類センター

Poppo

ポッポ

フラミンゴの種類

フラミンゴには、どんな種類がいるのでしょうか？

フラミンゴの仲間は、全部で5種類。
種類によって体の大きさが違います。

- オオフラミンゴ・・・全長約150cm。最も大型。
(ベニイロフラミンゴとヨーロッパフラミンゴの2種類)
- アンデスフラミンゴ・・・全長約120cm。やや大型。
- チリーフラミンゴ・・・全長約100cm。
- ジェームズフラミンゴ・・・全長約90cm。やや小型。
- コフラミンゴ・・・全長約80cm。最も小型。

鳥類センターでは、ベニイロフラミンゴとチリーフラミンゴを見ることができます。

バックナンバーあります！

ご希望の方は鳥類センターまでお問い合わせ下さい。

公益財団法人久留米市都市公園管理センター
久留米市鳥類センター

〒830-0003 福岡県久留米市東櫛原町中央公園内

TEL 0942(33)2895 FAX 0942(33)2896

休園日 毎月第2月曜日(祝日の場合は翌日)

年末年始(12月29日～1月1日)

久留米市鳥類センター

検索

フラミンゴってどんな鳥？

長い首と長い足、まがったクチバシが特徴的なフラミンゴ
フラミンゴの秘密を、ちょっとだけご紹介します!!



食べ物

水中のプランクトンや藻類、甲殻類などを食べます。

くちばし

まがったクチバシは、食べ物をとる時に使います。

上のクチバシを“スプーン”のように使って、エサと水をすくいます。



クチバシのギザギザが“ふるい”のように水だけを落とします。



すんでいるところ

浅い湖や沼地などの水辺にすんでいます。

ツル？

見た目がツルに似ていると言われますが、フラミンゴはツルの仲間ではありません。



足

足をバタバタさせ、水中のプランクトンを浮かせて食べます。



Poppo No.8
「フラミンゴはなぜピンク色？」も、ぜひチェックしてね!



※バックナンバーは、事務所までお問い合わせ下さい。

フラミンゴ目 フラミンゴ科
チリーフラミンゴ

フラミンゴ～ヒナの成長～

フラミンゴは、抱卵（ほうらん）※①から、ヒナが大人になるまで夫婦で子育てをします。鳥類センターでは平成24年6月にヒナ（3羽）が誕生し、元気に育ちました。現在は親から離れて行動しすっかり大人になりました。 ※①抱卵・・・卵を温めること

※②フラミンゴミルクとは？

親鳥は、体内から分泌液を出してヒナに与えます。この分泌液をフラミンゴミルクといい、赤い色素が入っています。成長すると、羽がピンク色になるのは、親の色素（ミルク）のおかげです。

クチバシからうつついてあげるよ。

ヒナのクチバシはまがってないよ!

まっすぐ



抱卵中



土を盛って巣を造り卵を産みます。約1ヶ月間、夫婦交代で卵を温めます。

生後2日目



ヒナが誕生！親からフラミンゴミルク（※②）をもらって成長します。

生後1ヶ月目



この頃になると徐々に子供だけで行動するようになります。

生後4ヶ月目



大人と同じエサを食べるようになりクチバシもまがってきます。

生後8ヶ月目



ピンク色の羽が生えてきました！もうすぐ大人の仲間入りです。